



岐阜県退職公務員連盟

可児支部広報

令和6年度 第6号 11月12日

楽しく
会員の数
＝会の力
集う

令和6年度 第57回 岐阜県退職公務員連盟 全県大会 盛大に開催

令和6年11月8日(金)、みんなの森ぎふメディアコスモスにて、第57回岐阜県退職公務員連盟全県大会が下記のように開催されました。可児支部から、支部長と副支部長、組織部長、会計の4名が参加しました。大会の様子を報告します。

- ◆ 日時 令和6年11月8日(金)
13:00～15:30
- ◆ 会場 みんなの森ぎふメディアコスモス
- ◆ 主な内容
 - 会長挨拶 ○来賓祝辞
 - 協議(意見発表、組織の情勢報告等、宣言・決議の採択)
- ◆ 講演「最近のお金をめぐる家計術」
岐阜県金融広報委員会広報アドバイザー
岐阜大学副学長 大藪千穂様



▲みんなの森ぎふメディアコスモス



▲開会の辞



▲会長挨拶



▲来賓祝辞



▲来賓紹介

◆祝電披露

一部のみ

岐阜県退職公務員連盟 様

第57回岐阜県大会の開催 お祝いを申し上げます。

人生100年時代と言われます。現職を退いても新しい人生が続きます。その新章の時間をいかに活用して、自らの心身の健康と社会に平安をもたらす活動に参加するか、個々の高齢者が背負う課題であると思います。最近、岐阜県退公連から退公連新聞にいただいた原稿の中に、「これまでの経験を活かし、地域社会に恩返しをすることを大切にしている」という支部長さんの文章がありました。この文章を裏付ける数々の実例が岐阜県退公連から聞こえてまいります。

- 農道の草刈り、絵手紙を介した高齢会員との交流、地域の文化財のガバ役、子供の放課後の学習支援等の報告。
- 地域の歴史や文化を学び合い、子供がこの地で暮らしたいと思うように子供にも伝えたいと将来を見据えた遠大な計画を語られる支部があります。
- ある支部では、名刺を持ち歩いて、支部長さんが道行く人に声をかけられて、公務員退職者と判れば、退公連の説明をして加入を呼びかける。買い物帰りや趣味の会、地区の各種会合など機会あるたびに会員勧誘を続けられる支部があります。
- どの支部でもおやりになっていたと思いますが、コロナ禍の最中は、朝は登校児童の検温、放課後は教室の机、椅子の消毒等の学校支援の報告。

ボランティアとして、日常生活の知恵の提供者として、住民同士の互助を支える重要な役割を担っているとの数々の事例の報告があります。人口減少に伴って、地域の生活ニーズをすべて自治体に頼ることが困難になってきています。これらの岐阜県退公連の活動は地域社会や自治体からの暗黙の要請でもあると思います。各種活動でその要請に応えておられることはもちろん、活動される会員の方々の自然な姿を子供や若者に見せておられる、これこそが最高の恩返しであると思います。有り難く誇っていいことであると思います。各支部のご努力に敬意を表します。

本年は5年ごとの公的年金の財政検証の年、政府の財政検証結果を基に、社会保障制度審議会年金部会等で、来年度の通常国会に向けた年金制度改革に関する議論が行われております。その進捗状況を見ながら、日公連は社会保障対策委員会を中心に日公連としての要望書をつくり、活動しようと今、準備を進めております。

本県大会の開催にあたり、丹羽会長様を始め、多くの役員及び会員の皆様方のご尽力に感謝を申し上げ、岐阜県退職公務員連盟の今後の発展を心からお祈りいたします。

令和6年11月8日

一般財団法人日本退職公務員連盟
会長 鴨下一郎

衆議院議員 志保 立司

令和六年十一月八日

第五十七回岐阜県退職公務員連盟岐阜県大会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。皆様方とともに手を携え、安定した社会保障を構築するために、我々も国政の場より、政策立案等に尽力してまいります。今後皆様方の変わらぬご活躍を期待いたします。結びに、本日ご参集皆様方のご多幸、ご健勝を祈念申し上げ、同僚にあたってのお祝いのメッセージに代えさせていただきます。



衆議院議員
野田 聖子

第五十七回岐阜県退職公務員連盟岐阜県大会の盛会を心よりお慶び申し上げます。日頃より皆様方におかれましては、元公務員としての職歴を活かし、地域の活性化に貢献されており、誠に大変感謝申し上げます。今後とも貴連盟の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げます。



参議院議員
渡辺 猛之

岐阜県退職公務員連盟 第五十七回岐阜県大会のご盛会をお祝い申し上げます。地域や国の発展に大変ご尽力いただきました皆様方の豊富なご経験のもとに、今後とも大所高所よりご指導賜りますようお願い申し上げます。貴連盟のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。

◆協 議 可児支部が意見発表



可児支部の取組 可児支部の活動の現状報告

1. 活動の基本方針と取り組みの重点の策定

本支部は、県の方針や本支部の規約に則り、本年度の基本方針と取り組みの重点を次のように定める。

◎基本方針

- ・組織・会務・事業の見直しと改善に努め、組織の拡充強化を図る。
- ・誰もが安心して暮らせる社会保障制度が構築されるよう努める。
- ・会員の生きがいきづくり・支え合い活動を推進し、会員の福祉を増進する。

◎取り組みの重点

①組織の拡充・強化と会員数の確保

- ・一人でも多くの会員参加の下に総会や研修会を懇親会とセットとして実施する。
- ・組織挙げての新入会員の勧誘体制を構築する。

②会員の福祉の増進

- ・会員の安否確認に努め、体力面の課題から総会等ご参加できない長寿者の方の近況報告を収集して全会員に広める(支え合い)

③広報・情報の更なる充実

- ・HPをととして「支部広報」を発信する。中でも「私の社会貢献」と称して退職後の生活ぶりを投稿していただくようにする。(生きがいきづくり)

④誰もが安心して暮らせる社会保障制度の構築

- ・年金制度・医療保険制度・介護保険制度の研修会を開催し、制度の現状・動向の情報提供をする。

2. 執行部のあり方

- ・絆……ラインで情報共有 飲み会の開催
- ・長期に亘って役員を務められた前執行部の方の円満退任

3. HPと退公連だよりの発行

活動の公開、報告を兼ねて



▲長谷川支部長



◆組織の情勢報告等

①会員の動向…岐阜県は全国的には正会員が多い

正会員数は、昨年は4,865人で全国4番目で、今年は4,300人となり、565人、11.6%の減少である。正会員4,300人は、全国都道府県で7番目の多さになっている。岐阜県内の支部では、可児支部が減少率が一番少ない状況である。女性は全体の33%である。

②組織の強化…一人が一人の会員を入れる

終活や断捨離による会員減少を防ぐには、思いをもって行動することが大切である。社会保障制度の充実・改善を目指すには、会員の数(会の力)が必要である。年金制度が生活の頼りになっているが、会員の減少は年金の減少につながるのである。魅力ある諸活動を展開し、会員の勧誘と確保に努めてほしい。退公連に「入りたい」「入って良かった」「入ってためになった」を目指してほしい。HPの活用や職場訪問は、打開の糸口になる。一人が一人の会員を！

③人とのつながりのある充実した生活を送るために

退公連の研究委員会が、活動の現状と諸課題を整理し、答申された内容を、本部と支部が連携して積極的に取り組む。「①総ての人が安心できる社会保障制度の構築 ②生きがいきづくり、支え合いの場の提供と福利厚生活動の増進 ③広報・情報活動の充実 ④公務の経験を活かした社会貢献活動の推進 ⑤組織の充実強化と勧誘活動の推進」



◆宣言並びに決議文案 採択

令和6年度宣言

エネルギー価格や、円安などによる諸物価の高騰により、光熱水費をはじめ食料品、日用品、雑貨等の値上げが続く、預貯金の減少など高齢者の日常生活は日に日に厳しくなっています。一方、当連盟に目を向けますと、組織部を中心にして熱心な勧誘活動に取り組んでいただいておりますが、会員数の減少に歯止めがかからない厳しい状況にあります。また、私たちを取り巻く生活環境は、少子高齢化、核家族化、世帯規模の縮小、65歳定年制の実施（年金支給は65歳）、全世代型社会保障制度の構築等大きく変化しています。

こうした厳しい情勢の中で、令和3年度末に本連盟の研究委員会からの答申を受け作成した「岐阜県退職公務員連盟諸活動目標別アクションプログラム」による改革を進め、生きがいづくり、支え合いの場の提供と福利厚生活動の増進、公務の経験を活かした社会貢献活動の推進等の諸活動目標を実現するために、本部・支部が連携・協力し、創意工夫して積極的に取り組んでいるところです。

私たちは、年金・医療・介護をはじめ、全ての人々が安心して暮らせる社会保障制度の構築を希求し、日公連の「われらの信条」を謳い、全県大会のスローガンの下に、社会情勢の変化に応じた要望活動を効果的に実施するとともに、さらなる組織の拡大・強化と活性化及び会員の勧誘に努めることとし、次の決議の実現を宣言します。

決 議

- 1、組織の強化を図り、魅力ある諸活動を展開することで会員の勧誘と確保に努めること
- 2、公務員の処遇・有為な人材の確保に当たっては、人事院等勧告を尊重するとともに公務員が職務に専念できる環境整備について十分配慮すること
- 3、高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療・介護保険制度などの維持改善に努め、年金生活者の負担が過重にならないようにすること
- 4、進行する超高齢社会・人口減少社会にあっては、健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働き易い労働環境の改善整備に努めること
- 5、現役世代の賃金と公的年金の給付水準の比較に当たっては、現役世代と同様に社会保険などを年金から控除するとともに、単身高齢者や共働きの世帯の増加など社会構造の変化にも配慮すること
- 6、我が国の人口が減少し続ける現実を注視して、少子化対策の解決に積極的に寄与すること

以上

令和6年11月8日 岐阜県退職公務員連盟第57回全県大会

◆岐阜県退職公務員連盟ホームページ紹介

《 ホームページを開設しました 》

岐阜県退職公務員連盟

令和5年11月1日からホームページを開設し、公開しています。今後、活動の紹介や社会保障に関する情報などを発信していきます。また、支部活動の情報を事務局までお寄せください。ホームページに掲載します。



QRコード
ホームページはここから

退公連は退職後の生き方の拠点
会員が語り合い、支え合う日常をつくる

日本退職公務員連盟「退職公務員新聞」(R4.12.15・R5.6.25)より

